

基本施策 (1) えひめ農業を支える担い手を確保・育成します

施策の展開方向 ① 多様な担い手の確保・定着を促進します

具体的な推進事項 1 農業内外からの新規就農と定着促進を図ります

○新規就農者の確保

令和2年度は、新規就農者（40歳未満：自営＋法人）を137人確保（毎年目標：180人）し、令和3年度も引き続き担い手確保に向けた各種施策を推進

※新規就農者数は当該年度の翌年度9月頃判明予定

【取組】

- ①JA等が実施する新規就農者の受入や育成等を支援
- ②13普及拠点及び（公財）えひめ農林漁業振興機構に就農相談窓口を設置
- ③都市圏の若手女性に対し「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」メンバー等がツアーや相談会で就農を積極的に誘導

【成果】

- ①県内10JA、3農業公社、1法人において104名の研修生受入体制を整備
- ①平成29年から累計181名が研修を受講し、うち112名が就農
- ①新規就農者に対し、JAリースによる機械・施設の整備を支援（5JA、2農業公社でハウスやトラクター等延べ39件整備）
- ②就農相談窓口における相談件数
普及拠点：延べ348件
（公財）えひめ農林漁業振興機構：延べ280件
- ③さくらひめメンバーによる
オンラインツアー：2回（参加者延べ31名）
相談会：8回（相談数延べ26件）
うち3件が令和4年度移住・研修予定

【関係事業】

- ・担い手総合支援事業費：113,446千円
- ・青年農業者等確保育成事業費：11,650千円
- ・一次産業女子就業促進事業費：3,820千円



就農相談会の開催



オンラインツアー
でライブ配信

○えひめ農業のイメージアップ

【取組】

- ①魅力的な農林水産業の経営やPR等に取り組む人を「えひめ愛顔の農林水産人」として登録・紹介
- ②就農支援Webサイトを運営
- ③「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」によるSNSを活用した農業の魅力発信を支援

【成果】

- ①「えひめ愛顔の農林水産人」の追加・更新：
第8弾として20組、24名を追加登録
令和4年3月時点の登録数：計208組、238名
- ②Webサイトで「えひめ愛顔の農林水産人」や「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」を紹介
- ③さくらひめFacebookのフォロワー：526名
さらに、InstagramとTwitterを新規に開設

【関係事業】

- ・青年農業者等確保育成事業費：11,650千円
- ・一次産業女子就業促進事業費：3,820千円



農林水産人の冊子



女性農業者の魅力
をSNSで発信

基本施策 (1) えひめ農業を支える担い手を確保・育成します

施策の展開方向 ① 多様な担い手の確保・定着を促進します

具体的な推進事項 1 農業内外からの新規就農と定着促進を図ります

○研修制度の充実

【取組】

- ①研修できるJAや農業大学校、農業指導士等の所有する施設に加え、地域の優れた農業者が所有する活用可能な研修施設を県として認定
- ②13普及拠点で農業基礎研修や専門技術研修、経営向上講座等の研修を実施
- ③農業大学校において、将来就農を希望する人を対象にアグリビジネス講座を実施

【成果】

- ①令和3年度県認定研修施設：2件（累計認定件数：6件）
- ②普及拠点での研修数：114回 参加者延べ996名
- ③アグリビジネス講座受講生
熟年農業者養成講座：10名 えひめ農業入門塾：40名
農業担い手支援塾：20名

【関係事業】

- ・青年農業者等確保育成事業費：11,650千円
- ・農業大学校教育運営推進費：36,472千円



新規就農希望者の
防除研修



就農を考えている受講生
に土壌分析方法説明

○就農受入体制制度の充実

1 JAや市町等と連携し受入体制を強化

【取組】

- ・JA等が実施する新規就農者の受入や育成等を支援

【成果】

- ・県内10JA、3農業公社、1法人において104名の研修生受入体制を整備
- ・平成29年から累計181名が研修を受講し、うち112名が就農
- ・新規就農者に対し、JAリースによる機械・施設の整備を支援（5JA、2農業公社でハウスなど延べ39件を整備）

【関係事業】

- ・担い手総合支援事業費：113,446千円

2 農業次世代投資事業を活用し就農支援

【取組】

- ・国の農業次世代人材投資事業（研修を後押しする準備型）（就農直後の経営確立を支援する経営開始型）を活用し就農を支援

【成果】

- ・令和3年度準備型対象者：42名 経営開始型対象者：309名
- ・令和2年度新規就農者(210名)のうち農業次世代人材投資事業当の利用者：90名

【関係事業】

- ・新規就農総合支援事業費：472,114千円



研修施設の体制整備



実践的な研修を支援

基本施策 (1) えひめ農業を支える担い手を確保・育成します

施策の展開方向 ① 多様な担い手の確保・定着を促進します

具体的な推進事項 2 地域をリードする女性農業者を確保・育成します

○女性参画の推進

【取組】

- ・女性登用等の推進を図るため、推進会議や地区連絡会議を開催

【成果】

- ・推進会議1回開催、地区連絡会議1回(5地区)開催

【関係事業】

- ・農山漁村男女共同参画強化事業費：928千円



地区連絡会議の開催

○農業女子プロジェクトの推進

【取組】

- ①「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」の活動強化
- ②都市圏の若手女性に対し「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」メンバー等がツアーや相談会で就農を積極的に誘導

【成果】

- ①令和3年度メンバー数：127(前年度から13名増加)
- ①異業種とコラボした活動へ参加
 - ・(株)松山三越の中元・歳暮でブルーベリーアイスなどを販売：中元6件、歳暮7件
 - ・ANAあさんど(株)のEターナー受入：2件(参加者10名)
- ①各地域のグループ活動：商品開発・販売促進・労働環境改善等
- ②就農希望者とのオンライン交流会の開催：1回
- ②さくらひめメンバーによる
わらわツアー：2回(参加者延べ31名)
相談会：8回(相談数延べ26件)
うち3件令和4年度移住・研修予定

【関係事業】

- ・一次産業女子就業促進事業費：3,820千円



モニターツアーで収穫体験を受入

基本施策 (1) えひめ農業を支える担い手を確保・育成します

施策の展開方向 ① 多様な担い手の確保・定着を促進します

具体的な推進事項 3 次世代の担い手への円滑な経営継承を支援します

○経営継承支援

1 えひめ農業経営サポートセンターによる支援

【取組】

- ・多様な経営課題に関する相談に対応するため、えひめ農業経営サポートセンター(公益財団法人えひめ農林漁業振興機構)が行う専門家派遣を支援し、農業者等への指導・助言等を推進

【成果】

- ・専門家派遣による助言・指導
対象者：100経営体(派遣件数：109件)
- ・農業経営セミナー等の開催：7回

【関係事業】

- ・農業経営総合支援事業費：17,204千円

2 集落営農組織等の支援

【取組】

- ・将来の経営を担う新規就農者等の確保・育成、または組織間連携活動を行う集落営農組織・法人を支援

【成果】

- ・新規就農者等の確保に向けた法人PR動画、ホームページを作成
- ・将来の経営継承に向けた法人構成員による農業用ドローン免許、大型特殊免許の取得
農業用ドローン免許：1件、大型特殊免許：1件

【関係事業】

- ・担い手総合支援事業費：113,446千円



農業経営セミナー



法人PR動画作成に係る取材対応



法人のHP作成に係る打ち合わせ

基本施策 (1) えひめ農業を支える担い手を確保・育成します

施策の展開方向 ① 多様な担い手の確保・定着を促進します

具体的な推進事項 4 えひめ農業を支える人材を育成する農業教育の充実を図ります

○県立農業大学校の高度化

【取組】

- ①総合農学科、アグリビジネス科、研修部門を運営
- ②新規就農者を養成する新アグリビジネス科を創設
- ③研修教育の充実のため、農業機械を導入
- ④新型コロナウイルス感染症対策に係る施設を修繕

【成果】

- ①総合農学科入学生：36名（定員55名）
- ①アグリビジネス科入学生：4名（定員10名）
- ①総合農学科卒業生：47名（就農率40%）
- ②新アグリビジネス科受入拠点法人数：30件
- ③果樹、花き、6次産業化で使用する機械を導入し実習で活用（花き施設栽培省力化のための微粒子散布防除機や、果樹分析のための色彩色差計等）
- ④感染防止を目的として、本館と寮のトイレを非接触化

【関係事業】

- ・農業大学校運営費：14,753千円
- ・農業大学校教育運営推進費：36,472千円
- ・農業大学校教育施設整備事業費：3,143千円
- ・農業大学校衛生環境整備費：39,490千円



就農を目指し実習に励む農大生



機械で果皮色を数値化、栽培に活かす手法を学習

○県立農業高校等との連携

【取組】

- ・高校生に対し農業大学校の魅力を発信

【成果】

- ・進路ガイダンスの実施：8校（延べ11回、対象高校生96名）
- ・校内見学等オープンスクールの開催：参加高校生43名
- ・就農に興味のある高校生への啓発講座の開催：参加高校生18名

【関係事業】

- ・農業大学校教育運営推進費：36,472千円



高校生に省力化機械実演

基本施策 (1) えひめ農業を支える担い手を確保・育成します

施策の展開方向 ① 多様な担い手の確保・定着を促進します

具体的な推進事項 5 えひめ農林水産業をわかりやすくデータベース化し、就業・移住につながる情報を発信します

○農林水産まるかじり就業支援サイトの運用

【取組】

- ・就業に関するワンストップWebサイト「愛媛で就業！農林水産まるかじり就業支援サイト」を運用

【成果】

- ・県内の就農に関する情報をWebサイトで発信
：検索数56,636件
- ・Webサイトを通じての就農相談の件数：14件

【関係事業】

- ・青年農業者等確保育成事業費：11,650千円



愛媛で就業！
農林水産まるかじり就業支援サイト